

# 無添加厚塗りしっくい No1/6

## 養生(床)

床面にビニールかブルーシートにて一面を養生し、  
巾木天端からマスカ養生をする  
(壁漆喰塗厚は5mm~6mm確保)  
床材の目地に入るのを防ぐ

漆喰を攪拌する場所には  
別途厚手のブルーシート等で  
養生をする

漆喰の水分で無垢材は  
アルカリ焼けをするので特に  
注意する。



## 養生(壁・天井)

枠廻り・膳板・各化粧材廻り

プラスターボードはできれば  
平ボードを使用、Vカット無し

合板類はアクが出る為下地  
としては原則禁止  
やむを得ない場合はアク止め  
材を塗布するか  
捨てビニルクロス下地とする  
(天井漆喰の塗厚3mm~4mm)  
Mクロスは下地として施工可



## 養生(塗り厚確認)

養生は塗厚に合わせてマスキ  
ングテープにて養生する。

漆喰の取り合い部に、  
どうしても無垢材を使用する  
場合は、ウレタン艶消しクリア  
などで無垢材がアルカリ焼け  
しないよう膜を張る。



## 無添加厚塗りしっくい No2/6

### 下地補強

PBジョイント・出隅・入隅には、  
ファイバーテープを張る



### 下地補強

各ジョイント部分  
特にジョイントが広いヶ所は  
ワタタイム(白パテ)やGLボンド、  
石膏(タイガーGLパテ)等で  
下地補修。  
ファイバーテープを施工  
クロスから漆喰への変更等  
PBのジョイントにV目地を  
入れてしまった場合も同様に  
パテや漆喰を施工してください。  
ファイバーテープ下やビス穴に  
空気が入り込まないように  
注意してください。



### 下地補強

リフォーム時に古いPBが  
出てきた場合には、  
PBを貼り替えるか  
捨てビニルクロスを貼ってください。  
( @300程度でタッカー止め)  
(古いPBの場合アクが  
出る可能性が高いです)

# 無添加厚塗りしっくい No3/6

## 下地処理

「推奨の室内用シーラー(酢酸ビニル樹脂エマルジョン系接着剤)」を3kgに対して750mL程度までの水で希釈

基本原液がベストですが、多少水で希釈し施工性を高める。

推奨室内用シーラー  
アイカクオリティーワン A-Q1(S)



## 下地処理

壁・天井共「推奨室内用シーラー」を塗布



## 下地処理完了

「推奨室内用シーラー」が乾き、透明になったら漆喰を塗れます。

塗ムラが有る場合は、2度塗りする。

塗れていない場所は経年で剥離の可能性があります。





# 無添加厚塗りしっくい No4/6

## 配合・攪拌

100 の樽に水を22 張り、「無添加厚塗りしっくい®」(20kg/袋)を1.5袋入れ、かるく攪拌し10分～20分放置します。最初の5分～10分を低速回転(スコップなどで混ぜても良いです)で攪拌し、漆喰と水がよく混ざり合ったところで残りの0.5袋を加え、水分量を微調整していきながら仕上げに10分以上高速回転で攪拌。一袋(20kg)に対して水12.5を限度として気温が高ければ水を多めにするなど、気温や湿度に応じて調整したうえでよく練り合わせてください。(鏝にのせてもすぐに垂れず鏝離れが悪くならない程度)



## 攪拌機について

攪拌機のハネは左のようなシンプルな形の三枚羽根が適しています。右のような複雑な形状のハネは麻スサが絡みつくので適していません。また、水が浸透せずによく攪拌すると粉と麻スサのダマができてしまうのでできる限り水に浸けてください。



## 下地処理完了

スサのかたまり・ダンゴ状のものが無くなり、流動性が出てくるまで攪拌してください。攪拌時間が短かったり水が少ないと仕上がった時にスサのダマや攪拌不足による粉上のダマが発生しやすくなります。水が多いと垂れやムラ、凹凸が発生し綺麗に厚塗りができません。急激な乾燥からクラックが発生する時は「保水材など」を入れ攪拌すると緩和できることがあります。必ず、漆喰を一定の面積に、5mm～6mm厚以上配り、その後全体に大きくコテ跡を付けて押さえ上げてください。



## 無添加厚塗りしっくい No5/6

### 養生撤去

養生を撤去し、漆喰、シーラーが仕上げ面に付いていないか確認



### 養生撤去

養生部分に漆喰が被っていないか確認

漆喰が養生に被っている場合はコテ・刷毛での補修を必ず実施。

注意  
無垢の無塗装材には水刷毛で掃除をしない。  
(無垢材が変色します)



無添加厚塗りしっくい®説明資料保存先

<https://www.yasue.jp/original-materials-plaster>

施工要領書PDF安全データシート

シーラー推奨品 アイカA-Q1(S) SDS 安全データシート

シーラー推奨品 アイカA-Q1(S) 説明書

しっくいパンフレット(A4表裏)

無添加厚塗りしっくい®特長と注意点202011訂8

## 無添加厚塗りしっくい No6/6

### 補修(見付け)

必要に応じて  
スクレーパーやウエスを使用  
バリをとりラインを出す

「r-cove\_無添加厚塗りしっくい@特長と注意点  
202011訂8」よりメンテナンス動画参照

### 補修(入隅)

乾燥後のクラックを補修  
スサを除いた漆喰を水で希釈  
刷毛で塗り込むように行う

注意  
刷毛目や艶感が変わる事を  
事前にお客様に確認の上  
行う

「r-cove\_無添加厚塗りしっくい@特長と注意点  
202011訂8」よりメンテナンス動画参照

### 補修(入隅)

スプーンなどの柄の部分で  
漆喰を削りながら入隅の  
クラック部分にすり込み  
霧吹きで水分を与える

「r-cove\_無添加厚塗りしっくい@特長と注意点  
202011訂8」よりメンテナンス動画参照